

作成見本

様式 1-1

利益相反(COI)申告書

発表者名: 和漢 太郎

演題名: 演題名を記載

(発表者全員並びに発表者全員の配偶者、一親等の親族及び生計を共にする者について、発表時から遡って過去3年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体との利益相反(COI)状態を発表者ごとに記載)

項 目	該当の状況	有であれば、企業名などの記載
① 報 酬 1つの企業・団体から年間100万円以上(源泉徴収税額等控除前の支払金額)	有・ ☒ 無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上(源泉徴収税額等控除前の支払金額)、あるいは当該株式の5%以上保有	有・ ☒ 無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上(源泉徴収税額等控除前の支払金額)	有・ ☒ 無	
④ 講演料等 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上(源泉徴収税額等控除前の支払金額)	☒ 有・無	例: 〇〇研究所株式会社
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上(源泉徴収税額等控除前の支払金額)	有・ ☒ 無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの医学系研究(共同研究、受託研究、治験など)に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間総額が100万円以上のものを記載	☒ 有・無	例: 株式会社△△製薬
⑦ 奨学(奨励)寄附などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間総額が100万円以上のものを記載	有・ ☒ 無	
⑧ 企業などが提供する寄附講座 実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・ ☒ 無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・ ☒ 無	

(本利益相反(COI)申告書は発表後2年間保管されます)

(申告日) **20XX** 年 **XX** 月 **XX** 日

Corresponding author (自署) 和漢 太郎